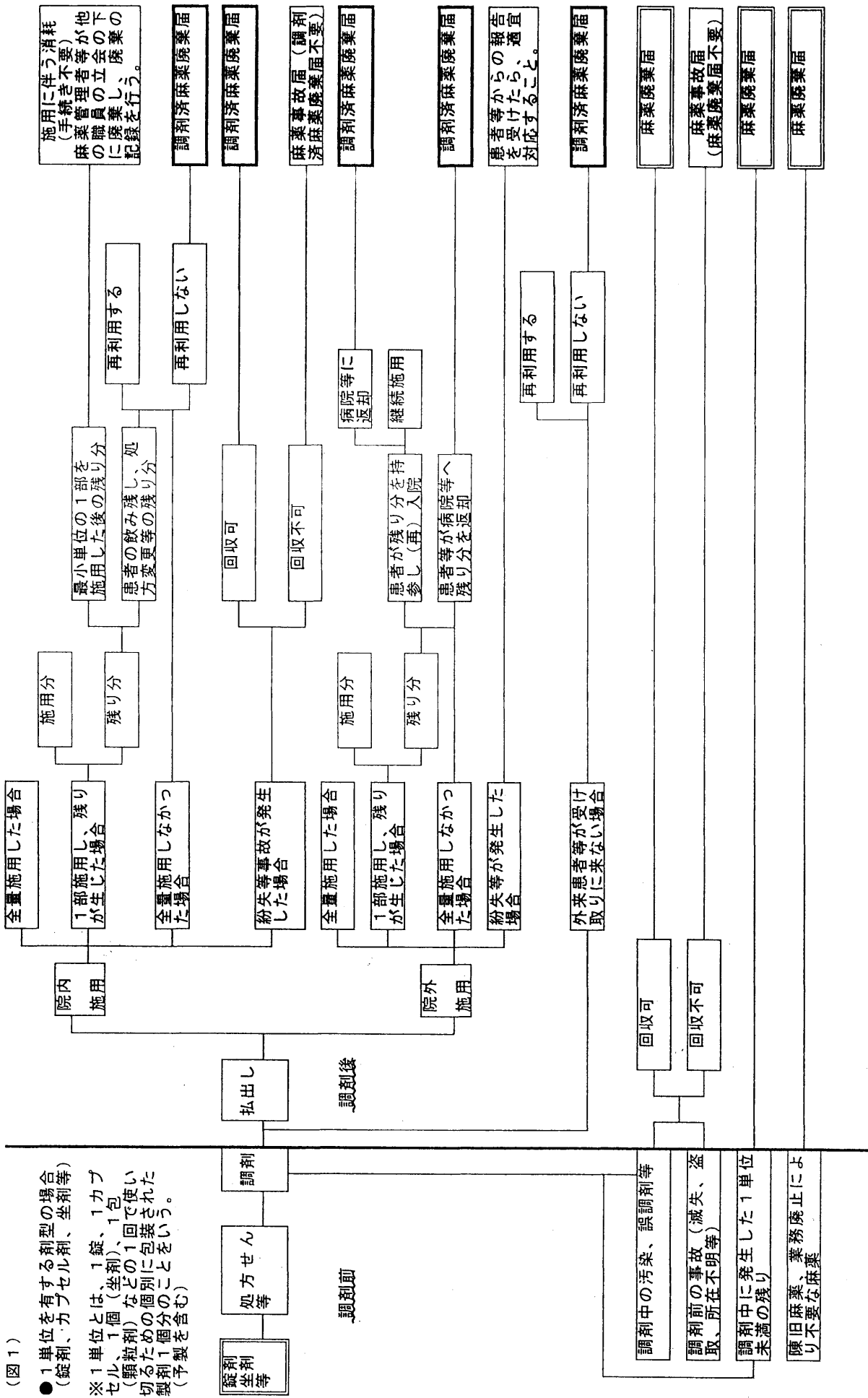


(図 1)

- 1単位を有する剤型の場合 (錠剤、カプセル剤、坐剤等)
- ※ 1単位とは、1錠、1カプセル、1個 (坐剤)、1包 (顆粒剤) などの1回で使用するための個別に包装された製剤1個分のことをいう (予製を含む)

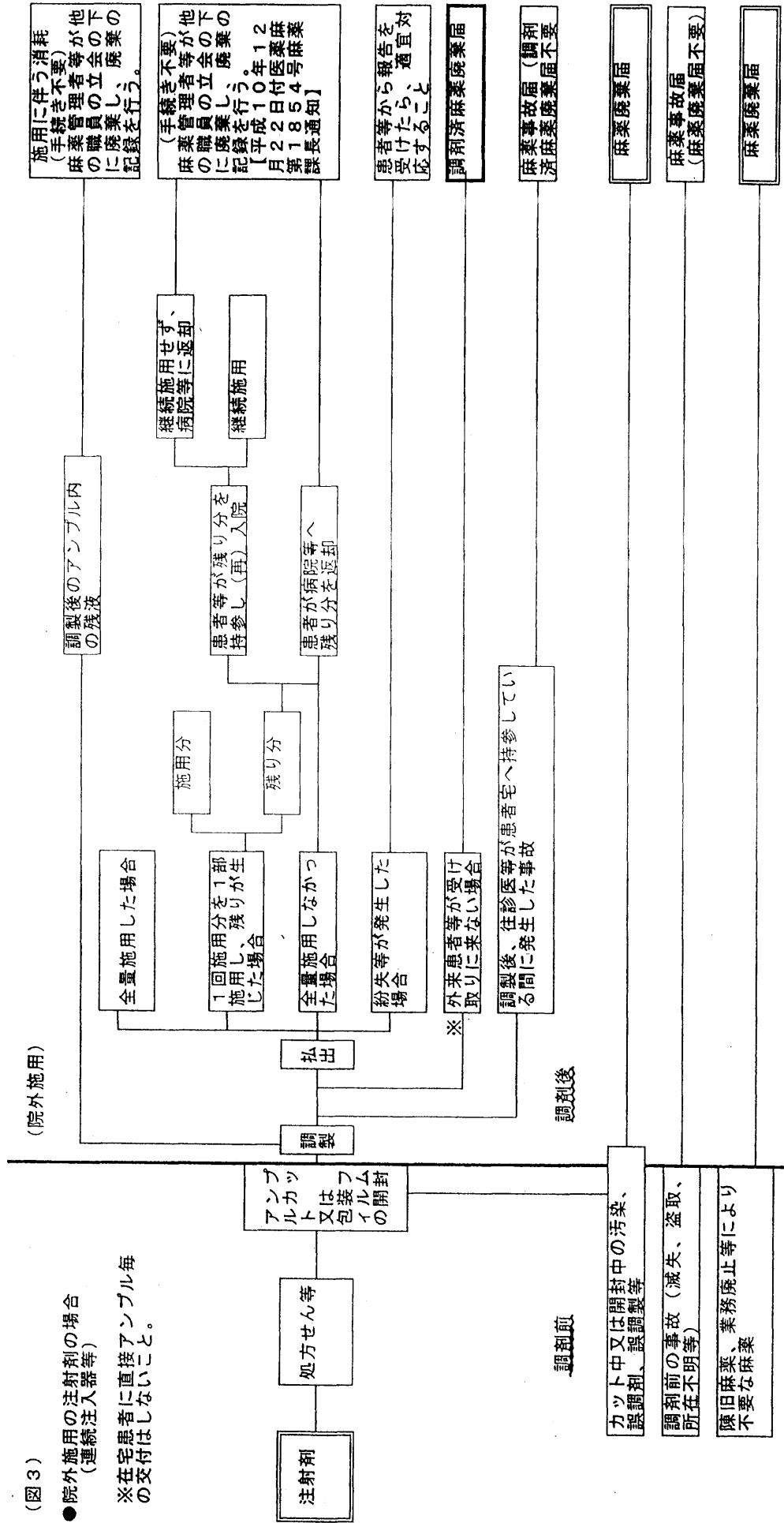




(図3)

- 院外施用の注射剤の場合 (運送注入器等)

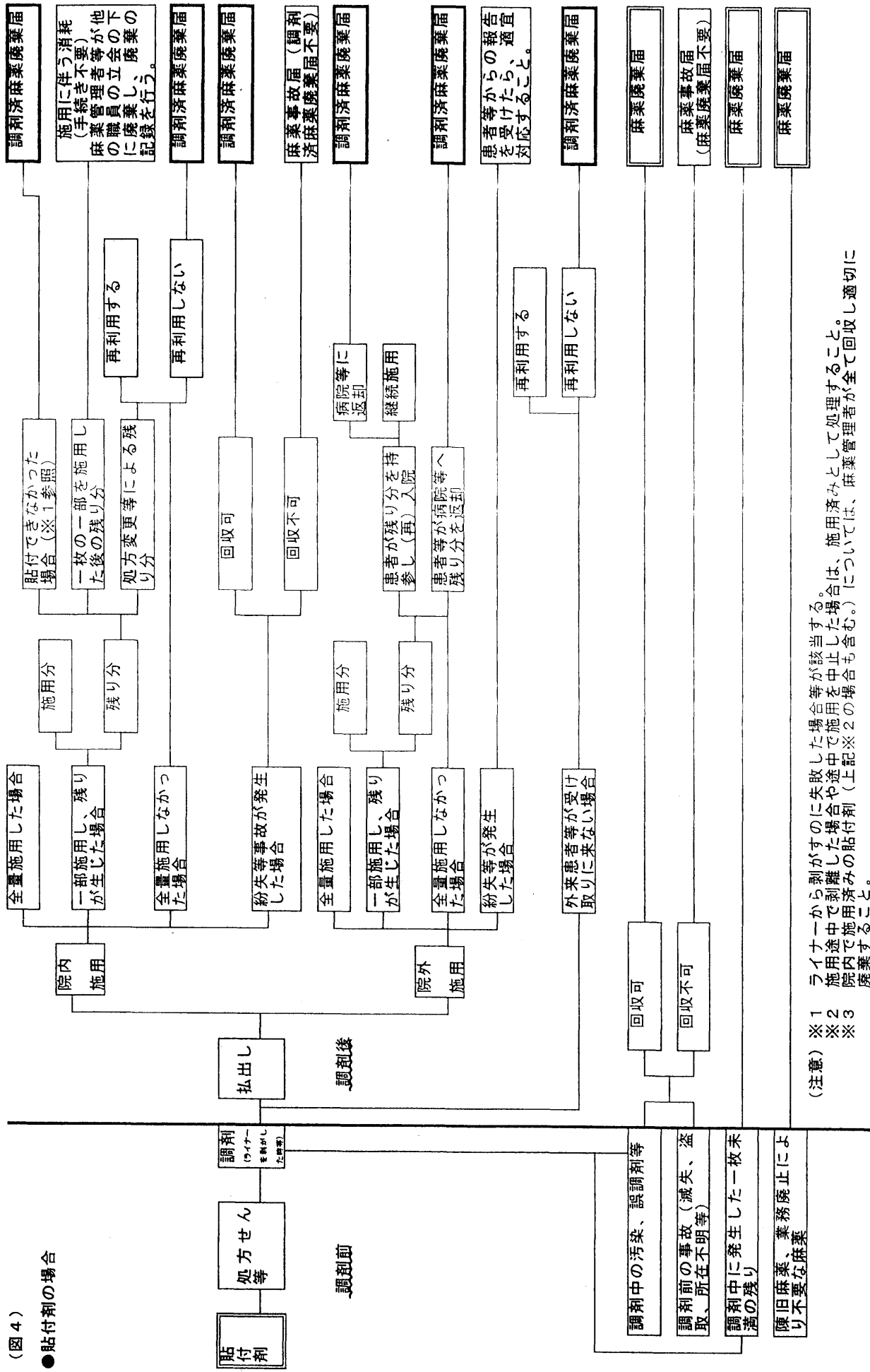
※在宅患者に直接アンプル毎の交付はしないこと。



(注意) ※ 患者等が一旦処方せんを持参し、再度来訪する旨告げ退出した場合等が該当する。

(図 4)

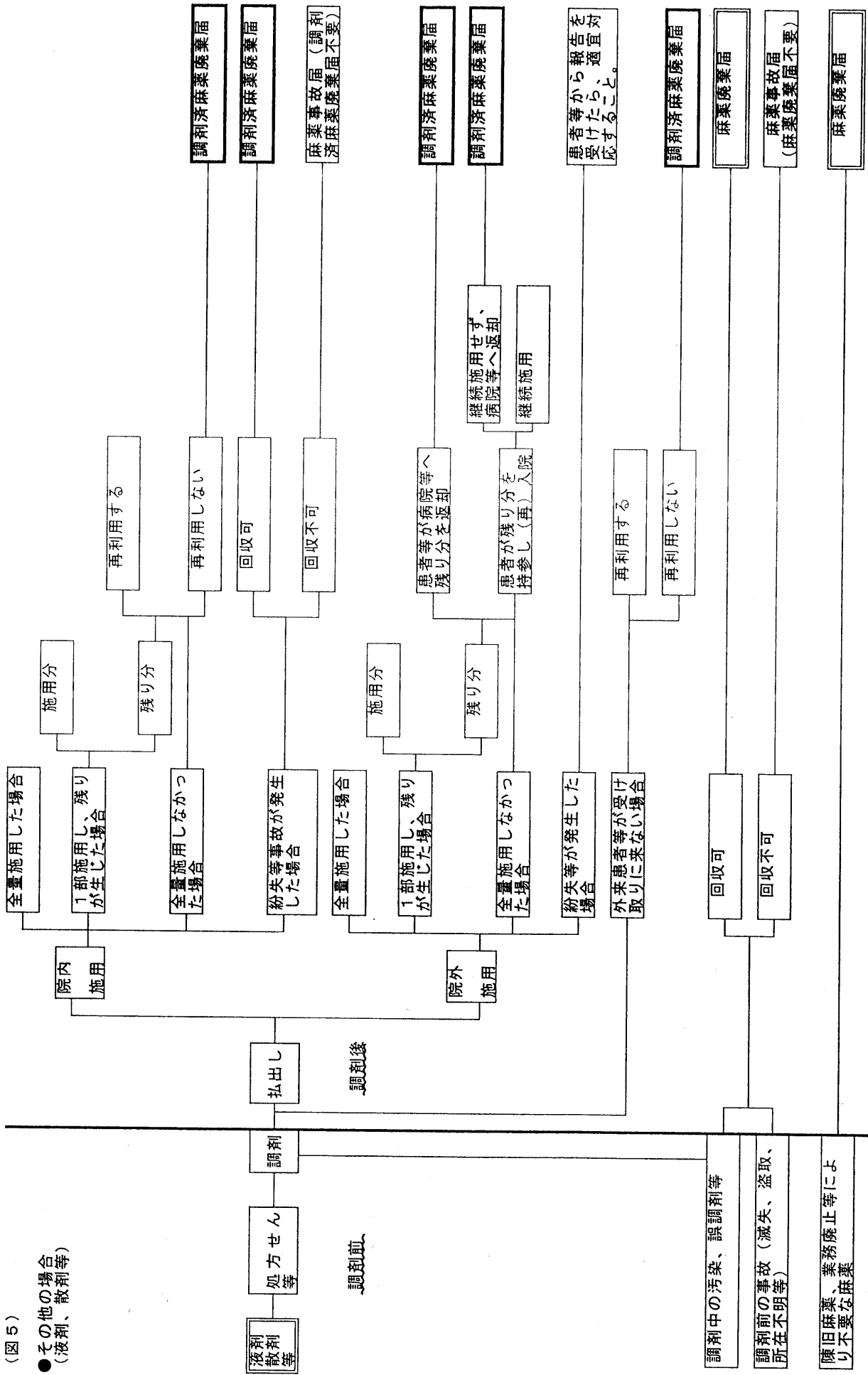
●貼付剤の場合



(注意) ※1 ライナーから剥がすのに失敗した場合等が該当する。  
 ※2 ライナー途中で剥離した場合や途中で施用を中止した場合、施用済みとして処理すること。  
 ※3 院内で施用済みの貼付剤(上記※2の場合も含む。)については、麻薬管理者が全て回収し適切に廃棄すること。

(図 5)

● その他の場合  
(液剤、散剤等)



(図6)

●バイアル製剤の場合

